

NIOS-X サーバーオプション

分散ハイブリッドおよびマルチクラウド環境向け の重要なネットワークサービスを効率的に提供

概要と課題

企業はハイブリッド（オンプレミス、パブリッククラウド、プライベートクラウドなど）とマルチクラウドの導入を採用して、インフラストラクチャとIT運用の近代化を進めることで、柔軟性、スピード、そしてシンプルさを向上させています。これらの傾向は、合併や買収の過程やその後に、より迅速なイノベーション、運用の効率化、ワークロードの近代化、そして環境の統合が求められることによって推進されています。ただし、これらの環境でDNS、DHCP、IPアドレス管理などの重要なネットワークサービスを導入および管理することは、大きな課題となっています。

企業はこの課題を解決するため、分散拠点でのハードウェア設置面積の縮小を急速に進めるとともに、ネットワークの近代化と拡張に適した真のクラウドソリューションを模索しています。As-a-service導入により、従来は複雑だった環境を簡素化することができます。そのため、支店やプライベートデータセンターなどの分散した場所からクラウドワークロードの移行や新しいクラウド導入に至るまで、ネットワークインフラストラクチャ全体にわたる要件が求められています。柔軟なソリューションを採用することで、企業は今日のダイナミックなIT環境において、運用効率と適応性を向上させることができます。

INFOBLOX のソリューション

Infobloxは、DNS、DHCP、IPアドレス管理（DDI）の業界リーダーであり、Infoblox Universal DDI™ Product Suiteを使用して、重要なネットワークサービスの配信と管理を統合します。Infoblox Universal DDI™ Product Suiteは、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体でDNS、DHCP、IPアドレス管理、可視化ソリューションを導入および管理するための業界で最も先進的かつ統合されたポートフォリオです。Infoblox Universal DNS Management™、Infoblox DHCP Management™、Infoblox IPアドレス管理、およびInfoblox Universal Asset Insights™製品で構成され、レポートティングおよびエコシステムアドオンと、重要なネットワークサービスの配信と管理のための柔軟な展開オプションを幅広く提供しています。

これらのオプションには、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境向け業界最先端のインフラストラクチャ不要のソリューションであるInfoblox NIOS-X as a Service、仮想およびコンテナベースの展開向けのNIOS-X仮想サーバー、物理ソリューションが望ましい場合のNIOS-X物理サーバーが含まれます。NIOS-X as a Service、NIOS-X仮想サーバー、NIOS-X物理サーバーは、あらゆる組織の増大するニーズに応えるために設計された包括的なサービス提供オプションの重要な構成要素です。

製品スイート全体は、Infobloxポータルを通じてアクセスおよび管理できます。

NIOS-X導入オプション

Infobloxは、重要なネットワークサービスを導入するための柔軟なオプションを幅広く提供しており、以下が含まれます。

- Infoblox NIOS-X as a Service：ハイブリッドおよびマルチクラウド環境向けの業界最先端のソリューション
- NIOS-X仮想サーバー：仮想およびコンテナベースの展開のためのスケーラブルなソリューション
- NIOS-X物理サーバー：物理ソリューションが望ましい場合のハードウェアベースの代替手段

NIOS-X AS A SERVICE

NIOS-X as a Service は、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境向けの重要なネットワークサービスの展開と管理を実現する、業界で最先端のクラウドサービスソリューションです。NIOS-X as a Service は、世界中の複数の可用性ゾーンとリージョンにわたるパブリッククラウドのポイントオブプレゼンス (POP) を活用することで、運用の効率性と優れた信頼性を兼ね備えています。NIOS-X as a Service は、物理および仮想アプライアンスや、それらを管理するためのリソースを必要とせず、インフラストラクチャなしで手軽かつ効率的に展開できる新しいモデルです。

NIOS-X as a Service では、重要なネットワークサービスが一度構成されると、パブリッククラウド、データセンター、分散サイトへのサービス提供を効率化するために、インフラストラクチャ全体に一元的に提供されるため、時間が節約されます。NIOS-X as a Service を使用すると、増大する需要への対応に苦労している組織の場合、インフラストラクチャを必要としないサービス展開によるリソース節約のメリットを活用して、柔軟性、スピード、運用効率を向上させることができます。さらに NIOS-X as a Service を使用すると、組織はレガシーサービス (Microsoft DNS など) に代わる最新のサービスを提供したり、複数のクラウドネイティブ DNS 展開を統合したり、増加する分散サイトへのネットワークサービスの提供を最適化したりすることもできます。

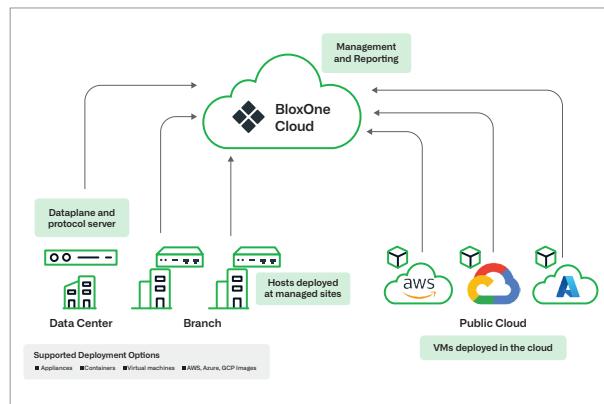
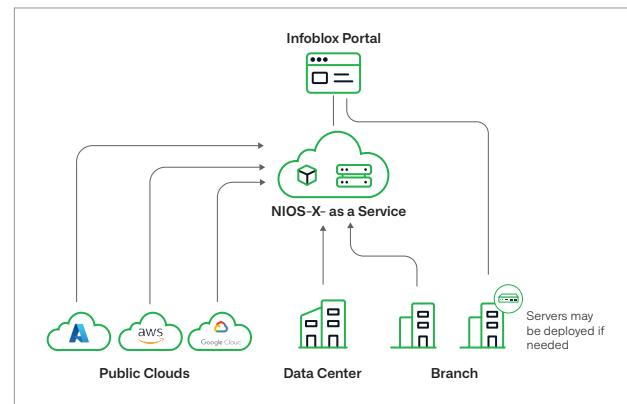


図 1. 従来の SaaS 管理 図



2. NIOS-X as a Service による管理

NIOS-X 仮想サーバー

NIOS-X 仮想サーバーは、変化するビジネス環境のニーズを満たす、仮想およびコンテナベースの導入のためのスケーラブルなソリューションです。計画を簡素化するために、サイトの階層を以下に提案し、それに続いてパフォーマンス指標の概算を参考仕様として示します*。以下の表では、キャッシュヒット率 (CHR) がキャッシュストレージからどれだけ多くのリクエストを正常に返せるかを、受け取ったリクエストの数と比較して測定しています。

推奨	小規模支店	中規模支店	大規模支店
1秒あたりの DNS クエリ数 (QPS)	160 @ 0% CHR、 681 @ 85% CHR、 1.6K @ 100% CHR	700 @ 0% CHR、 2.9K @ 85% CHR、 7K @ 100% CHR	3.5K @ 0% CHR、 14.8K @ 85% CHR、 35K @ 100% CHR
1秒あたりの DHCP リース数 (LPS) *	25	300	400

* これらの値は参考値であり、各プロトコルサービスの管理環境でのテスト結果を示しています。追加のプロトコル、サービス、再帰 DNS のキャッシュヒット率、顧客の環境変数を有効にすると、性能に悪影響を及ぼします。本番環境向けのソリューションの設計とサイズの決定については、お近くの Infoblox ソリューション アーキテクトにお問い合わせください。

サポートされているプラットフォーム

ハイパーバイザー（プライベートクラウド）対応	VMWare ESXi、Nutanix AHV、RedHat OpenShift、KVM
パブリッククラウドプラットフォーム対応	Amazon Web Services、Microsoft Azure、Google Cloud

NIOS-X 物理サーバー

NIOS-X 物理サーバーは、支店、リモート拠点、小売環境向けに設計されています。NIOS-X 物理サーバーは仮想サーバーの有効な代替手段であり、データセンターへのプライマリ接続が失われた場合に重要な事業運営を維持するためにローカルのオンプレミスサーバーまたはホストを必要とするローカルサバイバビリティなどのユースケースに最適です。

推奨	小規模支店	中規模支店	大規模支店
CPU	4 コア Intel Celeron @ 2GHz	4 コア Intel Atom @ 2.2GHz	16 コア Intel Atom @ 2GHz
DRAM	8GB	8GB	32 GB
ストレージ	64 GB	120 GB	240 GB
ポート	2 x 1G	6 x 1G、2 x 10G	6 x 1G、2 x 10G

Infoblox は、上記の仕様から外れて構成されたシステムから生じる互換性または性能の問題について責任を負いません。さらに、調達およびシステムメンテナンスはお客様の責任であるため、Infoblox は、システム構成に基づく性能を保証しません。サービスを提供するために Infoblox がお客様に代わって個人データを処理する範囲内では、データ処理に関する覚書（「DPA」）が適用されるものとします。個人データの定義も DPA に含まれます。

NIOS-X B212

NIOS-X B212 物理サーバーは、仮想またはコンテナベースのアプライアンスに代わる、より大容量のオプションのハードウェアベースの代替手段を提供します。NIOS-X B212 にはソフトウェアライセンス権限は含まれていないため、ソフトウェアを別途購入する必要があります。

パッケージ

モデル	説明	SKU
B212	物理アプライアンス（オプション）	B1-212-HW-AC



仕様

機能	説明
CPU	4 コア、2GHz
メモリー	8GB DDR4
ストレージ	16GB eMMC フラッシュ搭載 120GB M.2 SSD
パフォーマンス	DNS : 700 QPS @ 0% CHR、2.9K QPS @ 85% CHR、7K QPS @ 100% CHR DHCP: 300 LPS
電源	電源タイプ：外部電源アダプタ 消費電力：20W (標準) 30W (最大) 電源アダプタ：AC-DC、AC 100 ~ 240 VAC 50 ~ 60Hz
TPM	2.0
寸法	8.1 インチ x 7.9 インチ x 2.0 インチ (20.8cm x 20.2cm x 5.2cm)
重量	1.589kg (3.5 ポンド)
ポート	1G 銅線 x 6、10G SFP+ x 2、USB 3.0 Type A x 2 (リカバリ用) 他のポートはすべて未使用です。
環境	動作温度：32°F ~ 104°F (0°C ~ 40°C) 保管温度：-40°F ~ 158°F (-40°C ~ 70°C) 動作 相対湿度：5% ~ 85% (結露なし) 環境認証：EMC CE/FCC、クラス A、WEEE、RoHS
認証と規制	CE、UL、KCC、BSMI、EAC アメリカ、ヨーロッパ、メキシコ、インド、台湾、韓国、ロシア、アルゼンチン、オーストラリア
サポート	1年間のハードウェア保証

NIOS-X サーバーオプションのライセンス

NIOS-X as a Service および NIOS-X 仮想サーバーは、トークンベースのモデルを使用します。このモデルでは、特定の機能またはサービスを有効にするために一定数のトークンを購入する必要があります。管理、レポート作成、サーバーの 3 つのトークンタイプにより、組織はビジネス要件に基づいてサービスと導入モデルを自由に組み合わせることができます。追加のトークンは必要に応じて購入でき、企業全体のトークンの割り当てと利用状況は継続的にモニタリングされ、Infoblox ポータルで確認できます。

NIOS-X サーバーオプションが提供する構成

Management Tokens			MANDATORY
Universal DNS Management™ Per # of DNS objects	Universal DHCP Management™ Per # of DNS objects and IPs		
Universal IP Address Management™ Per # of IPAM objects and IPs			Universal Asset Insights™ Per # of asset
			MANDATORY
Reporting Tokens			OPTIONAL
Reporting Per million logs per month	Ecosystem Per million log events per month		
Server Tokens			OPTIONAL
NIOS-X Virtual Servers Per virtual server sized by performance (QPS, LPS) and capacity (objects)	NIOS-X as a Service Per cloud service sized by performance (QPS, LPS) and capacity (objects)		
			OPTIONAL

表 1. Infoblox のトークンベースライセンスオファリングの構造



Infoblox はネットワークとセキュリティを統合して、これまでにないパフォーマンスと保護を提供します。Fortune 100 企業や新興企業から高く信頼され、ネットワークが誰に、そして何に接続されているのかをリアルタイムで可視化し制御することで、組織は迅速に稼働でき、脅威を早期に検知・対処できます。

Infoblox 株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 2-26-37
VORT 外苑前 13F
03-5772-7211
www.infoblox.com